

復興支援フォーラムニュース No. 83

(URL <http://www5a.biglobe.ne.jp/~tkonno/FK-forum.html>)

<事務連絡先> 今野順夫 (tkonno67@gmail.com)
=====

『 旧警戒区域復興への挑戦 』

藤田 大

1. 震災・原発事故当初の数日間
2. 強制避難者のおかれた状況と気持ち
3. 対立構造からの脱却
4. いわき未来会議との出会い
5. 旧警戒区域に行ってみっぺスタート
6. ふたば商工株式会社設立
7. 産官学から民官学へ
8. 富岡町災害復興計画（第二次）検討委員会

第80回ふくしま復興支援フォーラムでのご意見等

12月2日、第80回ふくしま復興支援フォーラムを開催しました。今回は、本多環氏（福島大学うつしまふくしま未来支援センターこども・若者支援部門こども支援担当）から、「福島の子どもたちに寄り添いながら」について、報告がなされました。

寒い中、31名が参加し、熱心な質疑応答がありましたが、会場で文書で提出されたものは、以下の通りです。

~~~~~

★ 大人に対する人権教育の不足が、子どもたちに被害を与えてしまっていると感じた。避難者に対する風評被害だけではなくさなければならない。（B.T）

★ わかり易いとりまとめで、課題を良く理解できました。住民（地域）・家庭と学校での実践的連携を進めたいですね。（H.Y）

★ 心のケアだけでは解決できない。目に見えない問題、実際の原因への支援が必要、というのはおとなにとっても同じだと思いました。おとなが自分の現状を客観的にみつめ、自分の状態を整理すること、その支援が必要だと思いました。（E.F）

★ 子どものすこやかな成長、これは本当に震災前から出来ていたのでしょうか。震災前から出ていた問題が、震災になって一気に噴き出して来たのではないのでしょうか。福島の子どもの問題に関しては、復旧・復興だけでは解決できないでしょう。「復育」という言葉、心に刻みたい言葉でした。子どもたちに見捨てられないために。（Y.I）

★ 子どもに安心感を与えるためには、大人の安定が必要であること。市民の力で、地域力を上げ、子どもたちを見守っていくこと。日々思うところと一致することが多くありました。市民ひとりひとりの意識変革が大切です。（H.S）

★ 子どもを取り巻く状況とその対処方法について、ひとつの原因—結果—処方箋という一面的な見方に押し込めるのではなく、立体的に捉えて個々を見ていくことの大切さを実践を踏まえて伺うことができて良かった。大人のケアが置き去りにされている、という話題があった。大人も、生きがい、自己肯定感が必要だが、どんな支援が・・・という悩ましいところだったが、もしかすると、支援を受けるのではなく、子ども支援をすることで、良い大人として居場所を得て、自己肯定感を得るという自己修復も同時に望めるのではないかと、ふと思った。（D.Y）

★ 難しい課題を要領よく話して頂きました。学校・家庭・地域の課題に対する提言も明確でした。（N.O）

★ 必要なことの課題の整理、今後必要なことのビジョンが示されていて、とてもわかりやすい発表と、その後の議論につながっていたと思います。地域の教育の担い手として、地域の大人もできることをですね。（H.C）

★ 清新な問題提起で、啓発され、勉強になった。ただし、これまで一度は聞いたことのある事実や、傾向の指摘にとどまり、少々「物足りない」の感も残った。（S.I）

~~~~~  
【予告】第82回フォーラム 2014年12月26日（金）18:00～19:30

『福島のいま』を伝えつづけて」

報告者：佐藤 政男 氏（元徳島文理大学教員・福島市在住）

会 場：福島市 キッチンガーデンビル2階（福島市栄町10-5）

（終了後、ささやかな忘年会予定）

<1階のお店<かーちゃんふるさと農園わいわい><http://fuku-kachan-net.com/>

からお入りください。

終了後に、同会場にて、自由参加の忘年会を企画しています。会費2000円程度以内。

準備の都合上、参加可能な方は、メール等で連絡いただけると幸いです。

tkonno67@gmail.com>

~~~~~  
【予告】第83回フォーラム 2015年1月15日（木）18:30～20:30

「新地町の被災の状況と復興の現段階」（仮題）

報告者：加藤 憲郎 氏（新地町長）

会 場：福島市アクティブシニアセンター「AOZ（アオウゼ）」大活動室1

~~~~~  
【予告】第84回フォーラム 2015年1月29日（木）18:30～20:30

「食と農でつなぐー福島・女性農業者の取り組み」

報告者：岩崎 由美子 氏（福島大学教授）

会 場：福島市アクティブシニアセンター「AOZ（アオウゼ）」大活動室1

~~~~~  
【予告】第85回フォーラム 2015年2月12日（木）18:30～20:30

「葛尾村の復興への取り組み」

報告者：芥川 一則 氏（福島高専教授／都市経済学）

会 場：福島市アクティブシニアセンター「AOZ（アオウゼ）」視聴覚室  
~~~~~